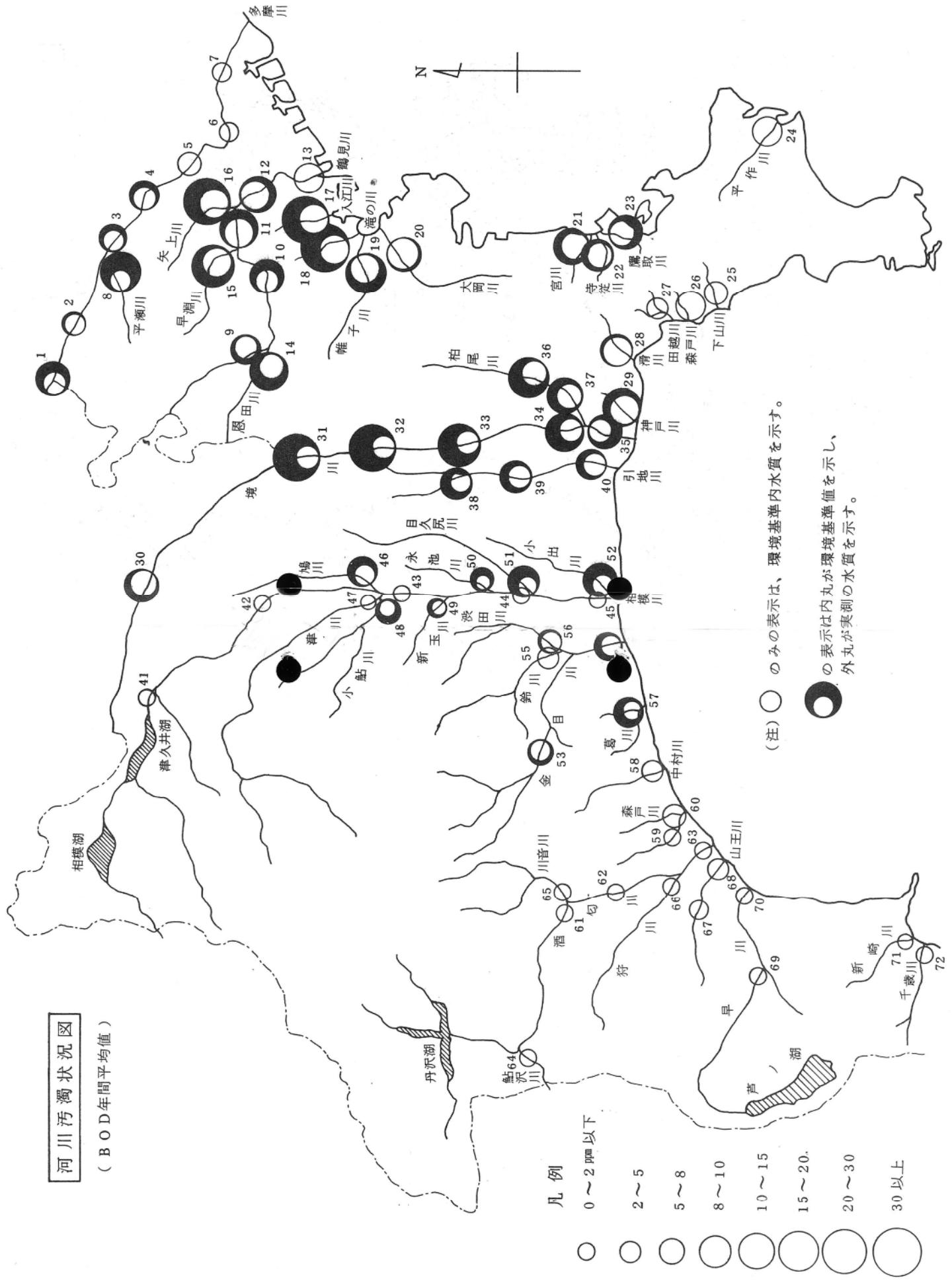


昭和 53 年度

公共用 水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

横須賀市・藤沢市・相模原市

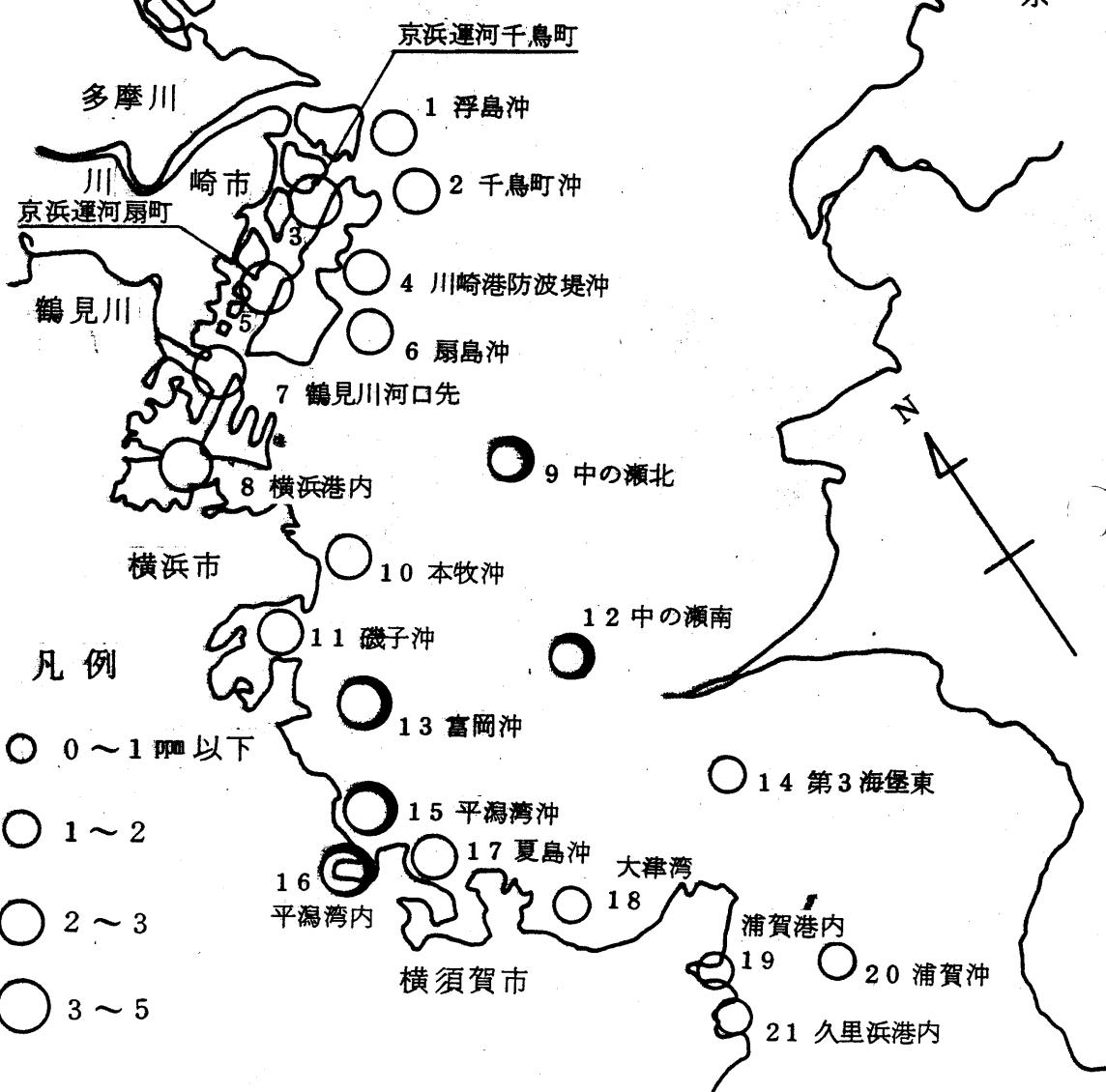


東京湾汚濁状況図

(C O D 年間平均値)

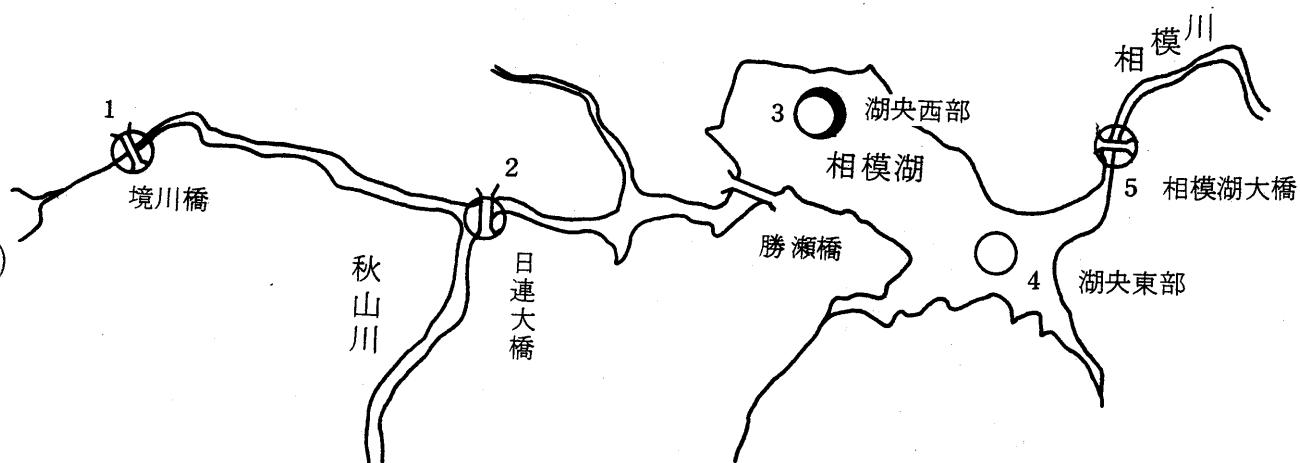
東
京
都

千
葉
県



相模湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)



凡例

○ 0 ~ 1.0 ppm 以下

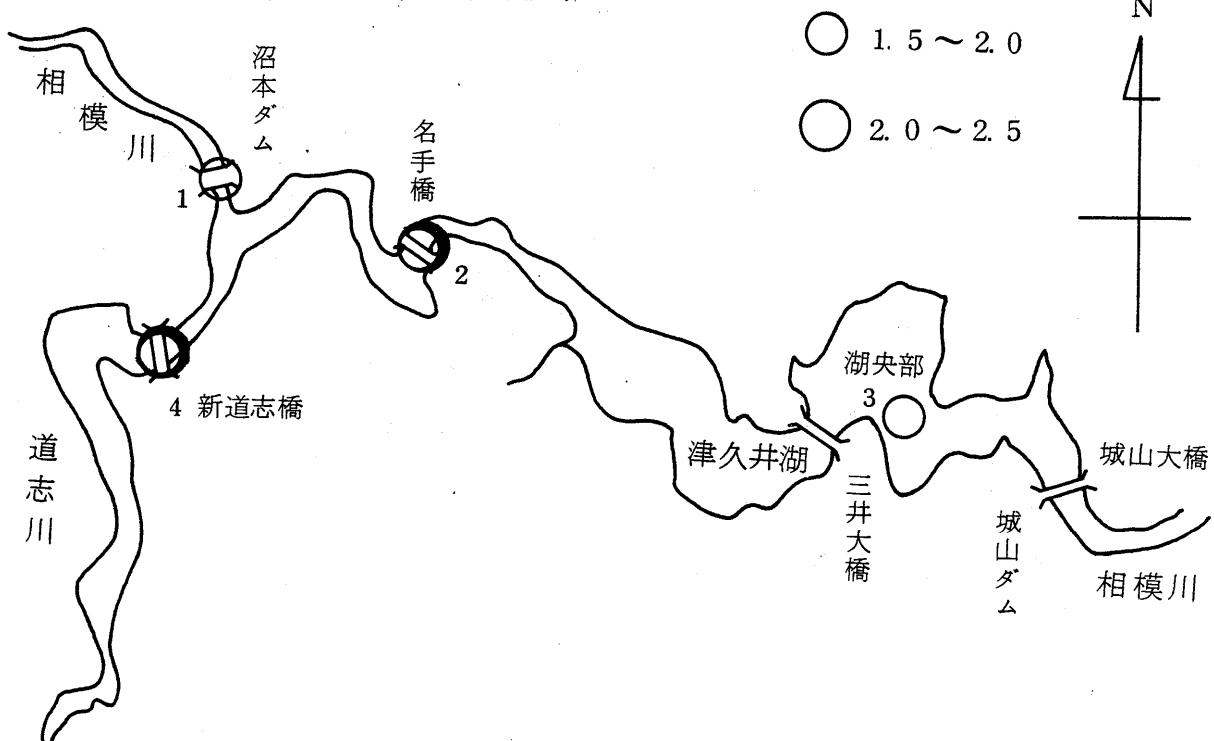
○ 1.0 ~ 1.5

○ 1.5 ~ 2.0

○ 2.0 ~ 2.5

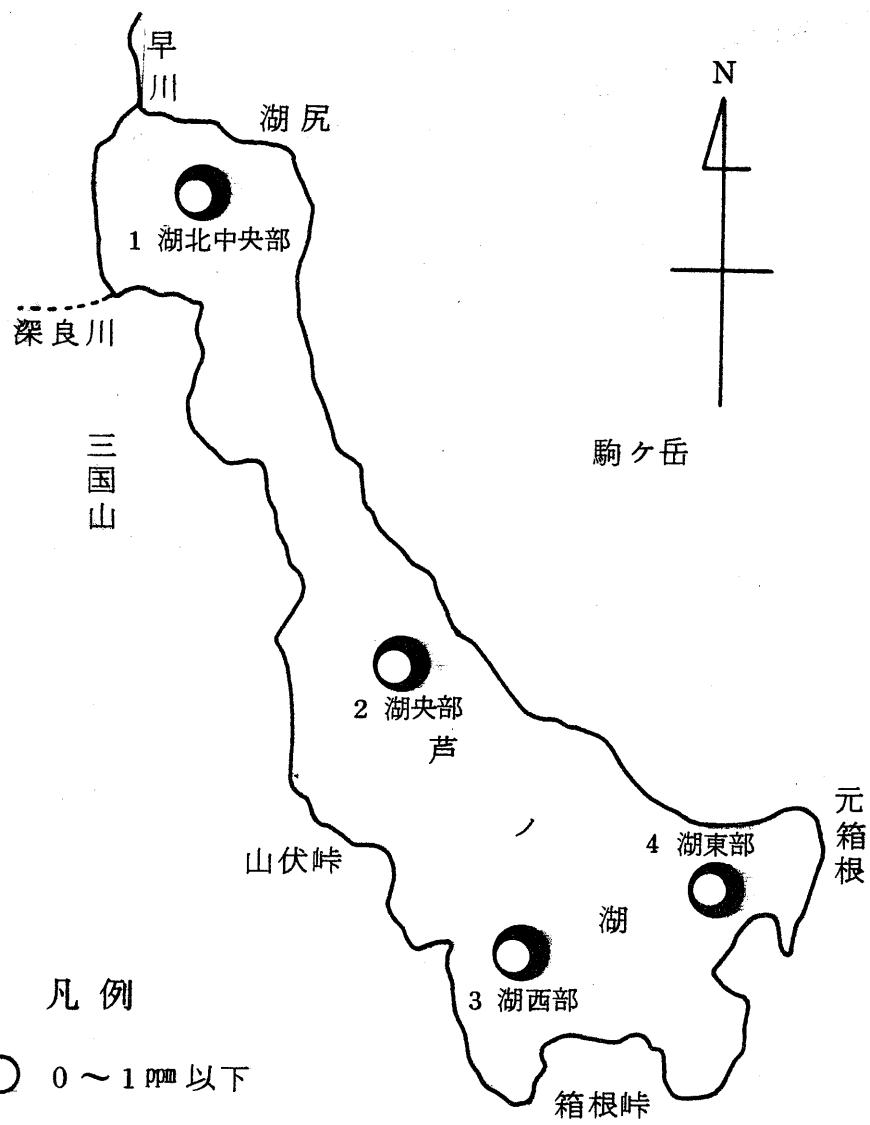
津久井湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)



芦ノ湖汚濁状況図

(C O D 年間平均値)



凡例

○ 0 ~ 1 嘸 以下

○ 1 ~ 2 " "

○ 2 ~ 3 " "

目 次

1. 測定対象水域	1
2. 測 定 期 間	1
3. 分析方法及び項目	1
4. 県内公共用海域の概況	1
(1) 河 川	1
(2) 東 京 湾	2
(3) 湖 沼 等	2
5. 測定結果の概要	3
(1) 河 川	3
ア 生活環境項目	3
イ 健 康 項 目	3
(2) 海域(東京湾)	3
ア 生活環境項目	3
イ 健 康 項 目	4
(3) 相模湖・津久井湖	4
ア 生活環境項目	4
イ 健 康 項 目	4
(4) 芦 ノ 湖	4
ア 生活環境項目	4
イ 健 康 項 目	4
6. 測定結果の考察	5
(1) 河 川	5
ア 多 摩 川	5
イ 鶴 見 川	5

ウ 横浜市内群小河川	6
エ 横須賀市内河川	6
オ 湘南群小河川	6
カ 境 川	6
キ 相 模 川	7
ク 県西群小河川	7
ケ 酒 勾 川	7
(2) 海 域(東京湾)	7
(3) 相模湖・津久井湖	8.7
(4) 芦 ノ 湖	8

図 1 多摩川の縦断変化図	9
図 2 鶴見川の縦断変化図	10
図 3 境川の縦断変化図	11
図 4 相模川の縦断変化図	12
図 5 酒勾川の縦断変化図	13
図 6 相模湖・津久井湖・芦ノ湖の主要地点における水質経年変化	14
図 7 東京湾主要地点における水質経年変化	15

表 1 各測定点におけるBOD(COD)平均値経年変化	16
表 2 各測定点におけるBOD(COD)75%値経年変化	21
表 3 生活環境項目類型別総括表	26
表 4 生活環境項目の環境基準を超えた割合	28
表 5 健康項目の環境基準を超えた割合	30
表 6 BOD(COD)の環境基準達成状況表	34

参考資料

1. 環境基準(環境庁告示第59号昭和46年12月28日抜粋)	143
2. 県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型	151
3. 測定点及び調査機関	153
4. 河川測定点図	158- 159
5. 海域(東京湾)測定点図	160
6. 相模湖測定点図	161
7. 津久井湖測定点図	161
8. 芦ノ湖測定点図	162
9. 県内河川の概況	163
10. 県内湖沼の概況	165

神奈川県は、水質汚濁防止法第16条に基づいて昭和53年度の測定計画を作成し、建設省、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市と共同で、公共用水域の水質測定を実施した。その結果は次のとおりである。

1. 測定対象水域

測定対象水域は、31水域、106地点である。

内 訳 河 川	7 2
東 京 湾	2 1
相模湖・津久井湖	9
芦 ノ 湖	4

2. 測定期間及び頻度

昭和53年4月から昭和54年3月まで、原則として河川は、毎月、1日6時間間隔で4回測定し、東京湾、相模湖・津久井湖及び芦ノ湖は、毎月、1日1回3層とした。

3. 分析方法及び項目

分析方法は、環境基準に定められた方法及び排水基準に定められた方法によった。

分析項目は、原則として毎月、環境基準の生活環境項目（河川、湖沼及び海域それぞれ5項目）、健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）及び環境基準外の項目（河川15項目、湖沼9項目及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には全項目（河川32項目、湖沼32項目及び海域29項目）について分析した。

4. 県内公共用水域の概況

(1) 河 川

本県の河川は、一級河川として、東京都との境を流れ東京湾にそそぐ多摩川、東京都町田市多摩丘陵に端を発し、横浜市を流れ、東京湾にそそぐ

鶴見川及び山梨県富士山麓に源を発し、県中央部を南下し、相模湾に流入する相模川の3河川がある。また二級河川は、静岡県の富士東南陵に端を発し、県西部の足柄平野を流れる酒匂川、多摩丘陵北端に端を発し、東京都との県境を流れ県中央部を南下し、相模湾に流入する境川のほか20の小河川がある。

本県は、首都に隣接し、交通が便利であることなどもあって、早くから京浜工業地帯などの工場群をかかえ、さらに近年では県内奥深くまで開発が進んで自然環境の改変が著しく、こうした社会的経済的事情は、当然のことながら河川環境にも大きな影響を与えている。

すなわち、工場排水による汚濁に加えて、家庭下水等が汚濁源として大きな比重を占めるようになったため、一般的に、本県の河川は清流の面影をとどめるものは少なくなり、ほとんどがいわゆる都市河川化し、相模川、酒匂川でもその影響は無視しえない状況になってきている。特に都市近郊の小河川では、源泉部の丘陵地帯まで開発が進み、住宅が密集してきたため、河川の維持流量が減少し、水質の悪化をきたしている。

(2) 東京湾

東京湾は、房総半島と三浦半島に囲まれ浦賀水道で太平洋につながる、湾口の狭い、いわゆる閉鎖性海域である。その臨海部は重化学工業を中心とする大工業地帯として発達し、流入河川の流域は、活発な経済活動が営なまれている首都圏として、集積した人口を抱えている。このため汚濁物質の流入が著しく、富栄養化等による赤潮の発生がみられるなどの状態となっていることから、水質浄化の対策として、流入汚濁物質の絶対量を削減する必要があり、水質総量規制の対象水域となっている。

(3) 湖沼等

湖沼としては、天然湖として芦ノ湖、人造湖として、相模湖、津久井湖、および昭和53年2月に湛水を始め、現在類型指定のため水質調査中である

る丹沢湖の3湖がある。芦ノ湖、相模湖、津久井湖とも現在のところ、きわ立った問題は生じていないが、汚濁は徐々にではあるが進行しており、楽観は許されない。特に相模湖、津久井湖は県民の水がめとしての機能を有していることから、その水質保全には、細心の注意が払われている。

5. 測定結果の概要

(1) 河 川

ア 生活環境項目

生活環境項目は、72地点、延19,113検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは延14,757検体で、環境基準に適合しないものは延3,318検体であり、不適合率は22.5%（前年度19.9%）である。

項目別の環境基準不適合率は、pH 1.3% (1.0%)、DO 17.6% (10.9%)、BOD 53.3% (50.7%)、SS 2.9% (2.6%)及び大腸菌群数 90.9% (85.9%) である。

イ 健康項目

健康項目は、72地点、延10,541検体について測定した。この結果、すべての検体が環境基準に適合していた。

(2) 海域（東京湾）

ア 生活環境項目

生活環境項目は、21地点、延1,250検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延964検体で、環境基準に適合しないものは延157検体であり、不適合率は16.3% (13.0%) である。

項目別の環境基準の不適合率は、pH 26.0% (18.7%)、COD 19.6% (17.9%)、DO 8.8% (6.4%)、大腸菌群数 6.3% (4.2%) 及び n-ヘキサン抽出物質（油分等） 10.8% (9.6%) である。

イ 健康項目

健康項目は、21地点、延1,626検体について測定した。この結果、

総水銀が2地点、2検体について検出されたが、昭和49年12月23

日付環境庁水質保全局長通達環水管第182号による環境基準の評価法

に照らしてみて、環境基準を超えると評価される地点はなかった。

なお、他の健康項目は、すべての検体が環境基準に適合していた。

(3) 相模湖・津久井湖

ア 生活環境項目

生活環境項目は、9地点、延540検体について測定した。この結果、

環境基準に適合しない検体は延91検体であり、環境基準不適合率は、

16.9% (16.1%) である。

項目別の環境基準不適合率は、pH 8.3% (6.5%)、BOD 30.6

% (20.4%)、SS 2.8% (1.9%)、DO 7.4% (2.8%) 及び大

腸菌群数 35.2% (49.1%) である。

イ 健康項目

健康項目は、9地点、延252検体について測定した。この結果すべ

ての検体が環境基準に適合していた。

(4) 芦ノ湖

ア 生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延336検体について測定した。このうち

環境基準が定められているものは、延240検体で、環境基準に適合し

ないものは139検体であり、不適合率は57.9% (47.1%) である。

項目別の環境基準不適合率は、pH 2.1% (0%)、COD 100%

(85.4%)、SS 70.8% (75.0%)、DO 47.9% (37.5%)

及び大腸菌群数 68.8% (37.5%) である。

イ 健康項目

健康項目は、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

6. 測定結果の考察

(1) 河川

本年度の測定結果を前年度と比較すると、生活環境項目では、環境基準不適合率が前年度19.9%であったものが22.5%と若干増加している。これは夏場における晴天続きによる流量の減少にともなうものと思われ、経年的にみると環境基準不適合率は若干の変動巾のなかにあり、総体的に水質は横ばいの状況にあると考えられる。

項目別にみると、pH、D.O.、S.S等はほぼ満足する状態にあるものの、BOD、大腸菌群数はいまだに検体の過半数以上が環境基準を超えている。これらは大半が生活系排水に起因するものと考えられる。

河川の水質を示す代表的指標であるBODを用い水域別に傾向をみると以下のとおりである。

ア 多摩川

多摩川の各測定点のBOD年間平均値は、3.2~11ppmで、前年度と比較すると調布取水堰から上流は悪くなつたが、下流ではわずかに良くなっている。上流から下流の水質縦断変化についてみると、前年と同様な傾向を示し、上流端の多摩川原橋で11ppmであったものが多摩水道橋で7.3ppmとなり、二子橋では、上流で流入する平瀬川、野川等の影響もあり9.5ppmとなる。調布取水堰から下流は、潮汐の影響を受け河口に近づくほど低い値を示している。

イ 鶴見川

鶴見川の各測定点におけるBOD年間平均値は8.1~18ppmであり、潮汐の影響を強く受けている臨港鶴見川橋を除いて、各測定点で環境基準を超えている。特に、流入支川である矢上川は前年度より良くなつた

ものの年間平均値は 36 ppm となっている。

本川の水質を上流から下流の縦断変化についてみると、上流端の千代橋で 9.8 ppm となっており上流からすでに相当汚濁されている。これは鶴見川流域の源泉である上流の丘陵地帯まで開発が進んでいることに起因するものと思われる。

ウ 横浜市内群小河川

横浜市内には入江川、滝の川、帷子川等の群小河川があるがいずれの河川も BOD 年間平均値が 10 ppm 以上である。特に人口密集地を流れる入江川、滝の川はおのおの 54 ppm、59 ppm と高くなっている。一方、流域の下水道の整備が進んだ大岡川は 11 ppm で、昭和 47 年度の平均値が 35 ppm であったことから考えるとかなり水質が改善されてきている。

エ 横須賀市内河川

横須賀市内の鷹取川、平作川は BOD 年間平均値はそれぞれ 20 ppm、9.0 ppm となっている。経年的にみると鷹取川は横ばいの状態であるが、平作川においては、本年度環境基準以下となっている。

オ 湘南群小河川

下山川、森戸川（葉山）、田越川、引地川は 10 ppm 以下であるが、滑川、神戸川は 10 ppm 以上となっている。経年的にみても各河川ともほぼ横ばいで大きな変化はみられない。

カ 境 川

境川の各測定点の BOD 年間平均値は、12 ~ 32 ppm となっており、水質は前年度より汚濁が進んでいる。また上流から下流への縦断変化をみると、上流の境橋で 12 ppm であったものが大和市内の鶴間橋では 32 ppm とピークになり、鶴間橋から下流では少しづつ水質が回復して大道橋で 16 ppm、河口の藤沢市境川橋では 12 ppm となっている。これ

は、鶴間橋までの上流域では都市排水が多く、一方下流域では比較的流入汚濁源の少ない水田地帯を流下するため、自浄作用により水質が回復しているものと思われる。

キ 相 模 川

相模川は本川の各測定点で環境基準を満足し、良好な水質が保たれており経年的にみても変化はない。一方、流入支川の鳩川、目久尻川、小出川のBOD年間平均値は8.7～13ppmで、都市排水の影響を受け良好な水質であるとはいえない。

ク 県西群小河川

県西群小河川のうち、金目川および葛川は経年的にみるとほぼ横ばいの状況にあるものの、その他の各河川はBOD年間平均値で1.5～6.3ppmと比較的良好な水質が保たれている。特に山王川および新崎川は環境基準値を大巾に下まわっている。

ケ 酒 勾 川

酒勾川の各測定点のBOD年間平均値は0.9～1.4ppmであり、いずれの地点でも環境基準を満足している。

(2) 海域（東京湾）

海域の生活環境項目の環境基準不適合率は前年度の13.0%に対し、本年度は16.3%と高くなっている。これはA及びC類型におけるpHの環境基準の不適合率が大巾に増加したのが主たる要因である。

水域別にみると、外洋水の影響の強い第三海堡から湾口にかけては、比較的良好な状態にあるが、湾内においては赤潮の影響もありpHおよびCODが高くなっている。

(3) 相模湖・津久井湖

相模湖および津久井湖の生活環境項目の環境基準不適合率は、相模湖が19.0%で前年度の17.0%より若干高くなり、津久井湖は14.2%であ

り前年度とほぼ同程度であった。地点別のBOD年間平均値は前年度に比較してすべての測定点でやや高くなっている。これは相模湖・津久井湖が富栄養化した湖沼であり、春先から夏にかけてプランクトンが異常発生したためと考えられる。

(4) 芦ノ湖

芦ノ湖の生活環境項目の環境基準不適合率は57.9%であり、前年度の47.1%と比べると高くなっている。これはCOD、DO、大腸菌群数等の項目について不適合率が増加したためで、特にCODは全検体が環境基準を上まわっている。

) 図 表

)

図 1 多摩川における過去 6 ヶ年間の BOD 縦断変化図(年間平均値)

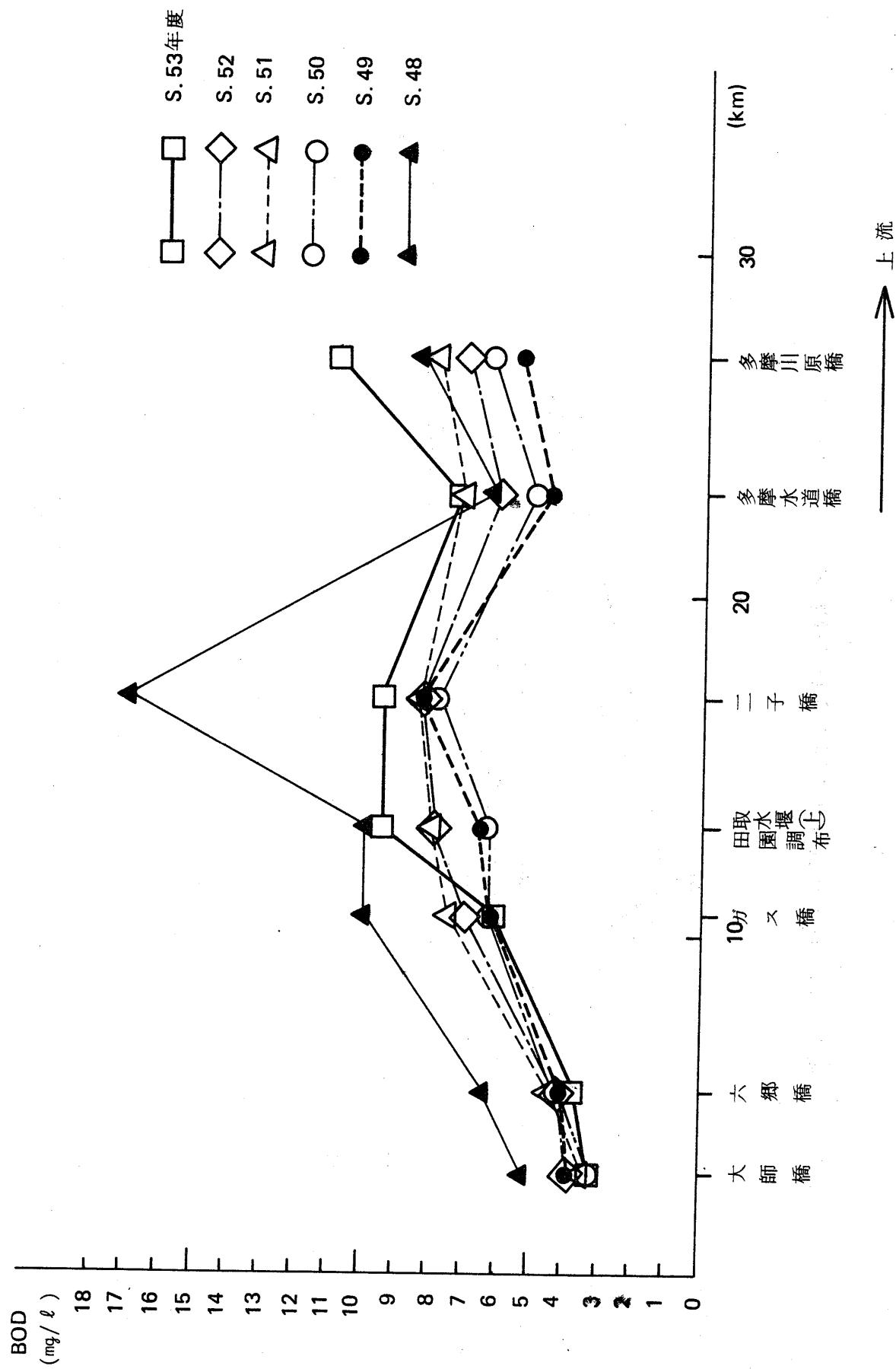


図 2 鶴見川における過去 6 ケ年間の BOD 縦断変化図（年間平均値）

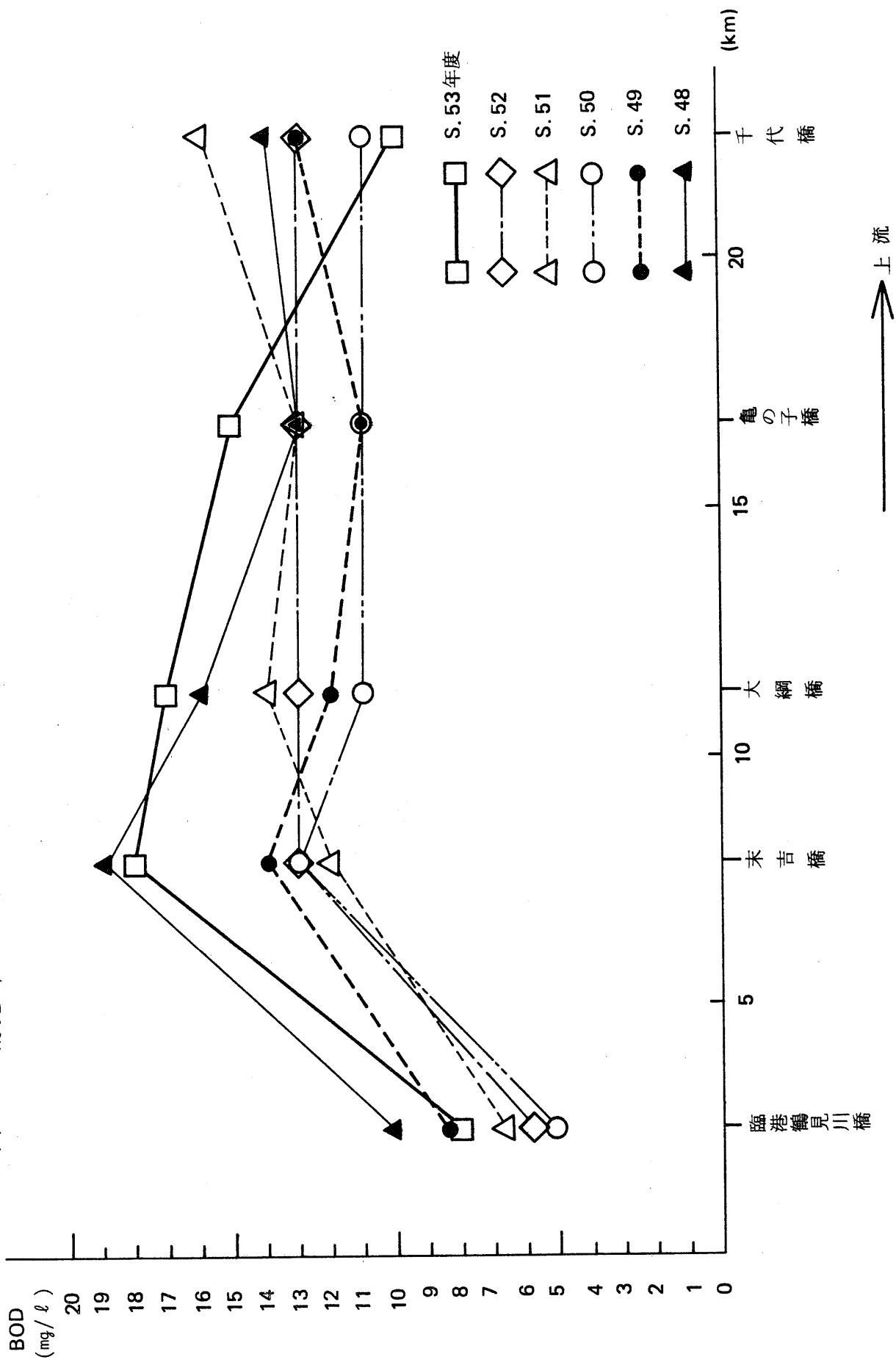


図 3 境川における過去6ヶ年間のBOD縦断変化図(年間平均値)

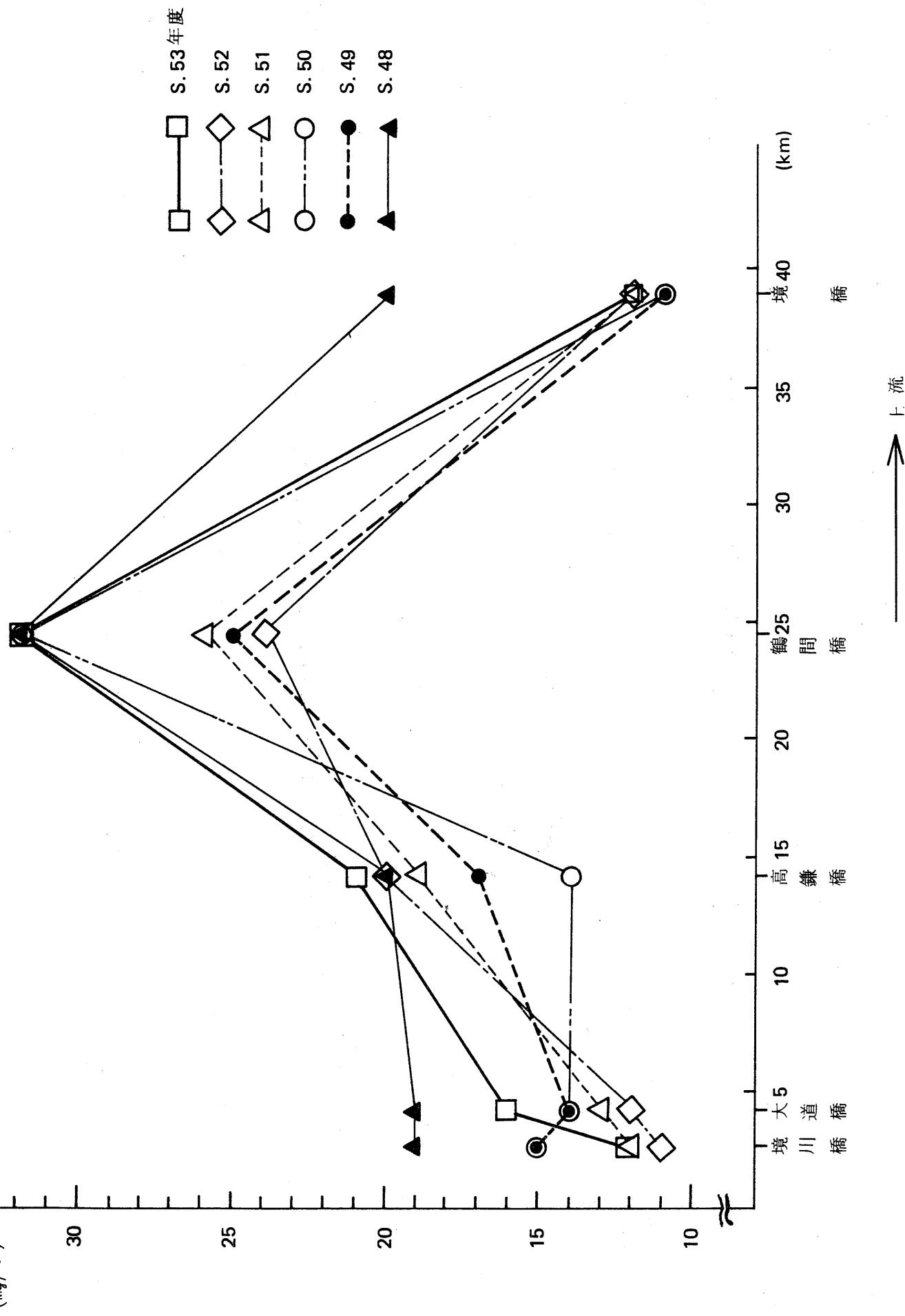


図 4 相模川における過去 6 ヶ年間の BOD 縦断変化図（年間平均値）

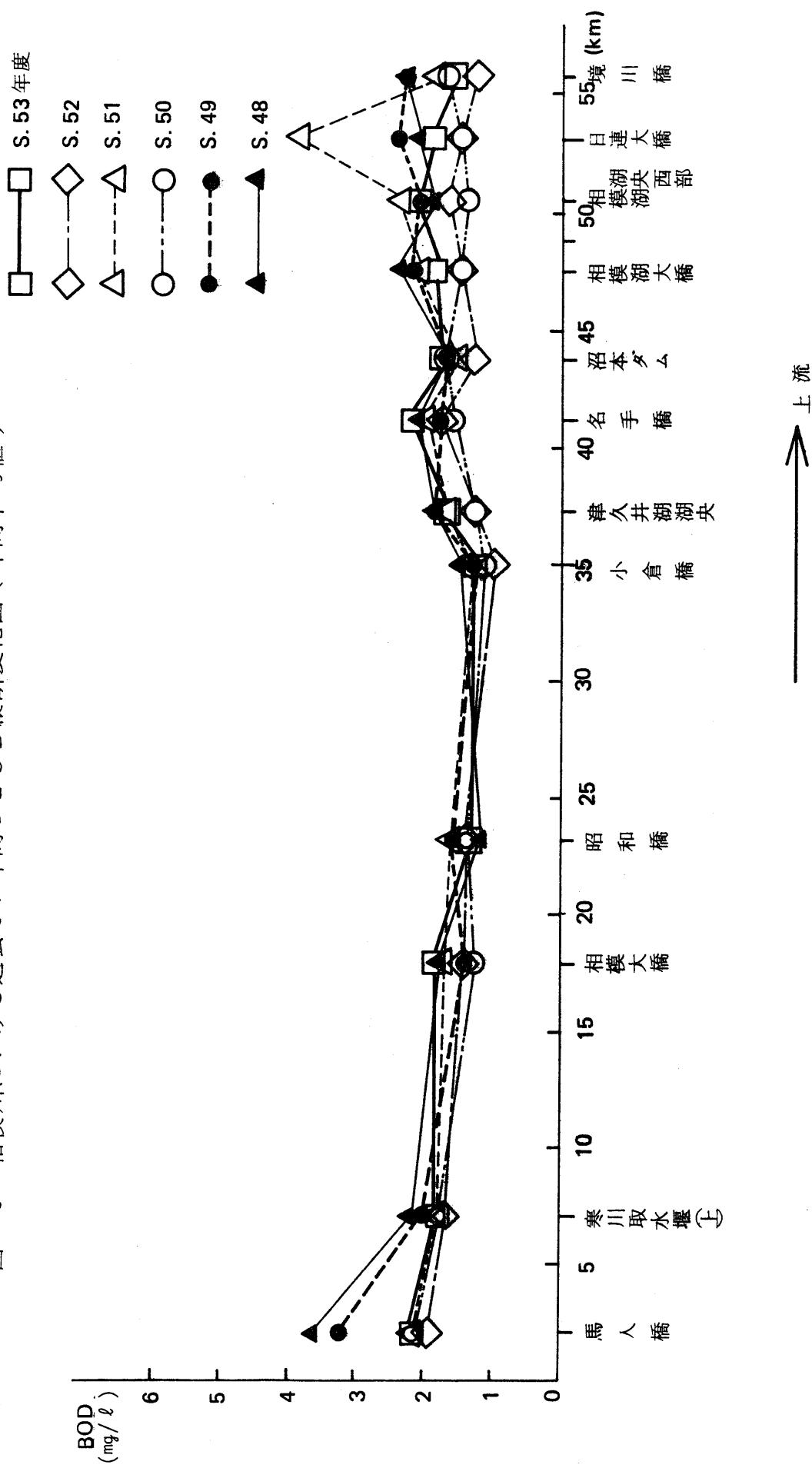


図 5 酒匂川における過去 6 ケ年間の BOD 縦断変化図(年間平均値)

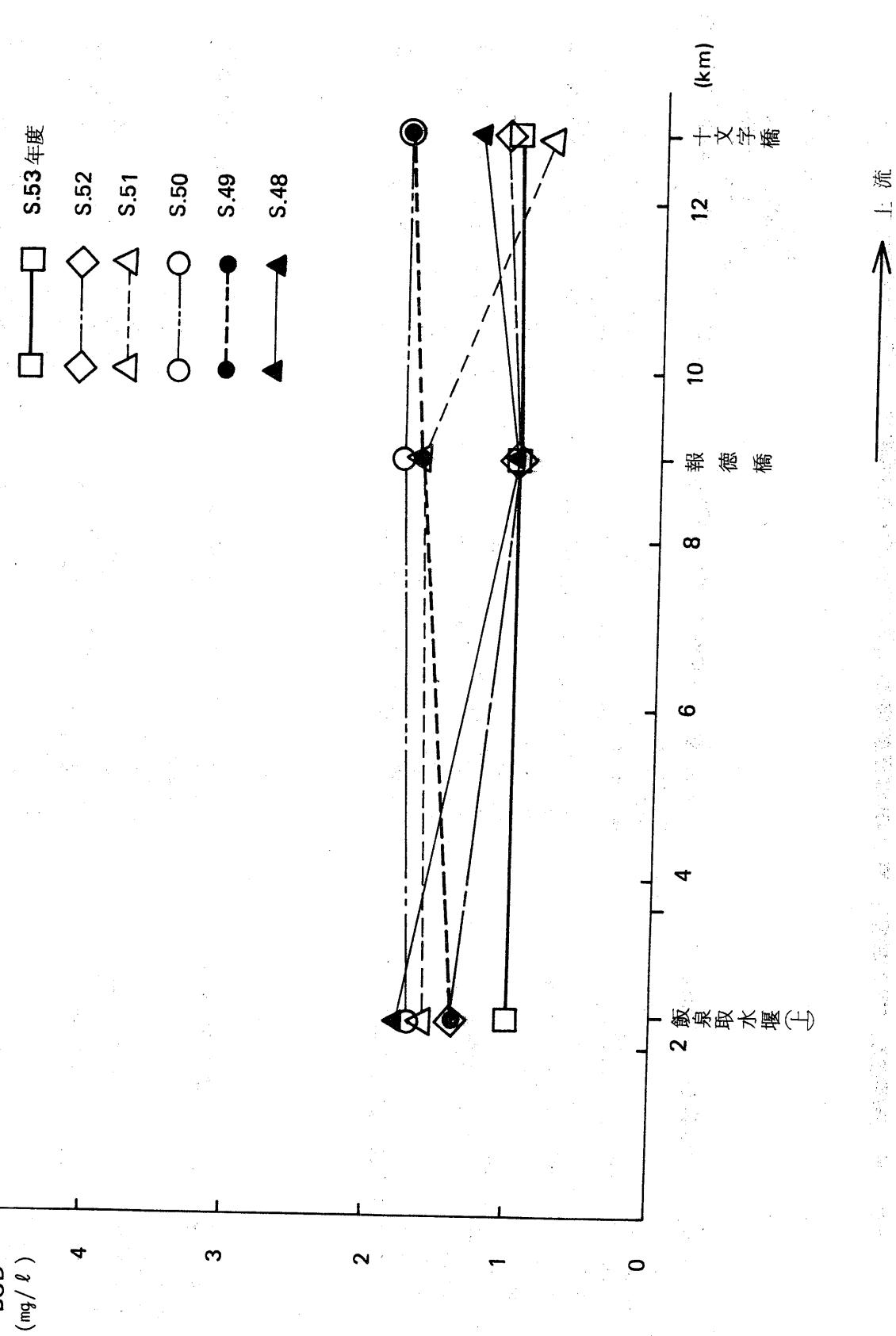


図 6 相模湖、津久井湖、芦ノ湖の主要地点における水質年変化(年間平均値)

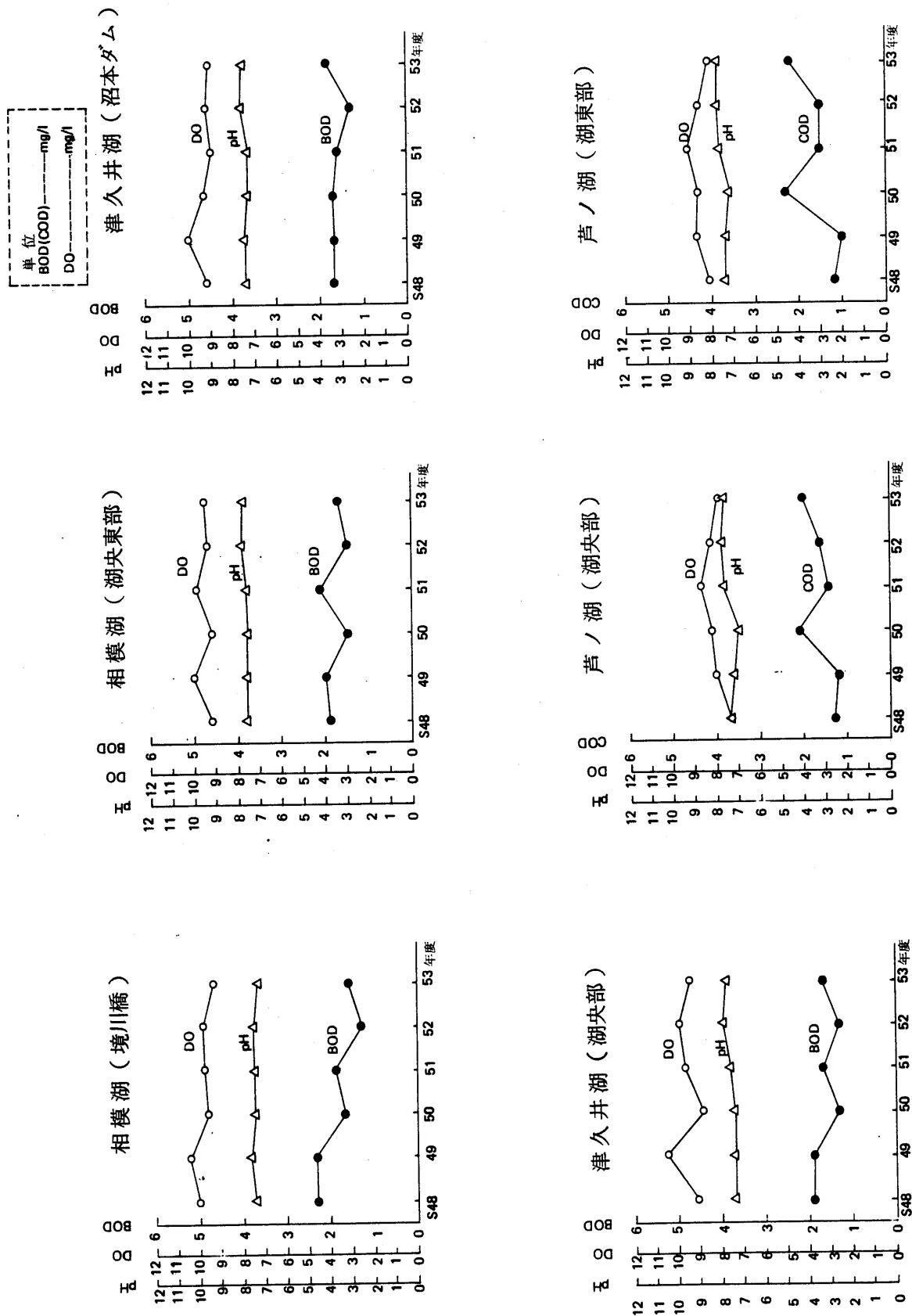


図 7 東京湾主要地点における水質経年変化(年間平均値)

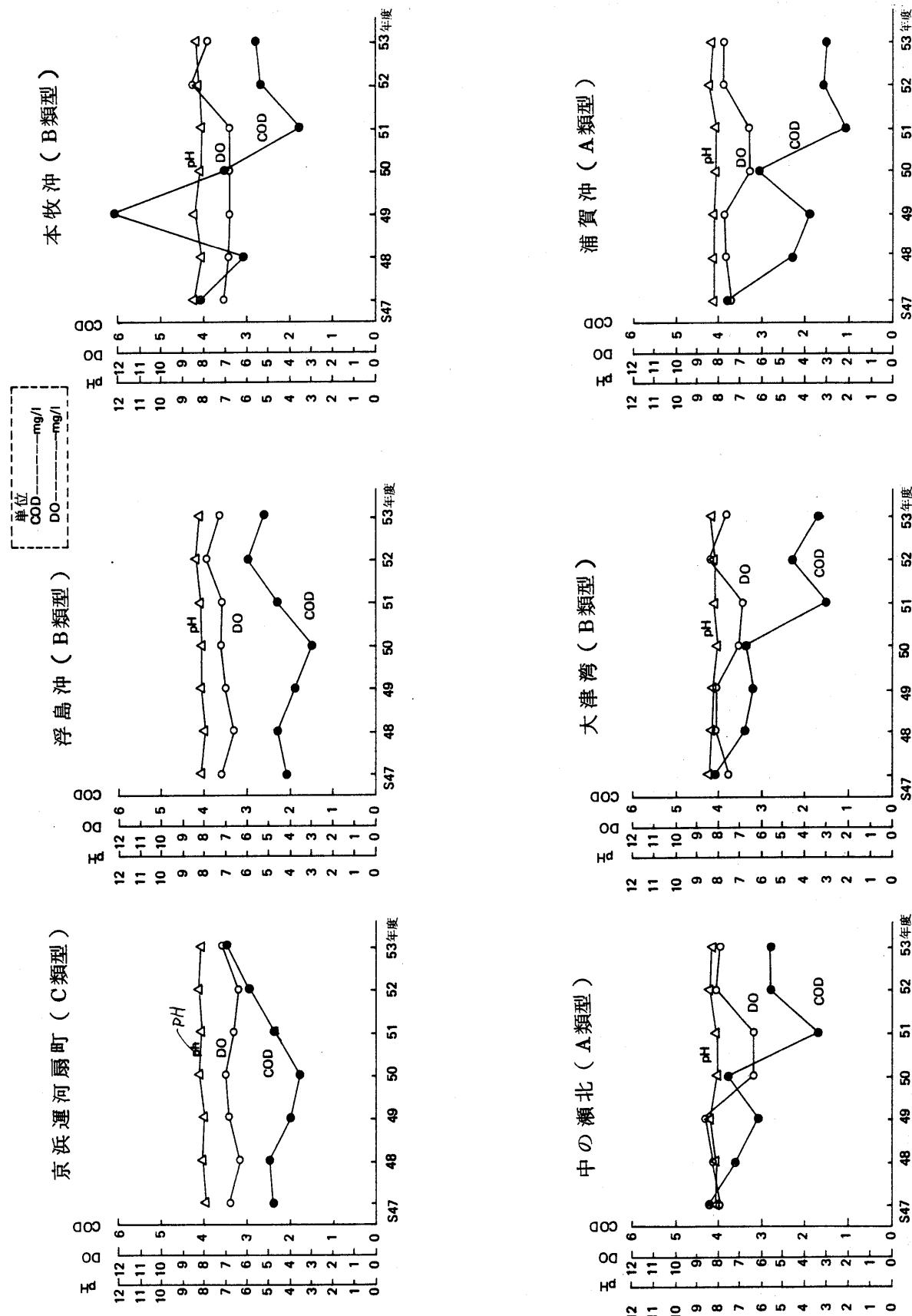


表1. 各測定点におけるBOD(COD)平均値経年変化

1. 河 川

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
多摩川	C	多摩川原橋	8.5	5.5	64	8.0	7.1	11
		多摩水道橋	6.2	4.6	5.0	7.2	6.1	7.3
		二子橋	17	8.5	7.9	8.4	8.4	9.5
		田園調布取水堰(上)	—	—	—	8.0	8.0	9.5
	D	ガス橋	10	6.2	6.3	7.5	7.0	6.2
		六郷橋	6.4	4.1	42	4.4	4.1	3.8
		大師橋	5.2	3.9	32	3.5	3.8	3.2
(平瀬川)	C	平瀬橋	15	13	12	14	11	19
鶴見川	D	千代橋	14	13	11	16	13	9.8
		亀の子橋	13	11	11	13	13	15
	E	大綱橋	16	12	11	14	13	17
		末吉橋	19	14	13	12	13	18
		臨港鶴見川橋	11	8.4	5.1	6.7	5.8	8.1
(恩田川)	D	都橋	—	—	—	24	18	17
(早淵川)	E	峯大橋	35	21	17	28	18	21
(矢上川)	E	一本橋	48	64	34	40	44	36
入江川	E	入江橋	49	45	40	48	60	54
滝の川	E	境橋	40	41	34	49	56	59
帷子川	E	水道橋	24	20	14	19	19	19
大岡川	E	清水橋	25	22	13	14	10	11
宮川	E	瀬戸橋	15	12	12	14	16	17
侍従川	E	平潟橋	12	13	10	15	11	12
鷺取川	E	追浜橋	24	22	18	23	24	20
平作川	E	夫婦橋	31	26	14	19	14	9.0

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
下山川	E	下山橋	9.4	6.8	6.6	7.3	6.4	6.0
森戸川(葉山)	E	森戸橋	17	9.9	8.3	8.4	11	9.7
田越川	E	渚橋	8.2	5.9	6.3	5.3	4.7	4.8
滑川	E	滑川橋	20	16	12	12	11	11
神戸川	E	神戸橋	23	16	13	17	16	17
境川	D	境橋	20	11	11	12	12	12
		鶴間橋	32	25	32	26	24	32
		新道大橋	—	—	—	18	21	27
		高鎌橋	20	17	14	19	20	21
		大道橋	19	14	14	13	12	16
		境川橋	19	15	15	12	11	12
(柏尾川)	D	吉倉橋	—	—	—	22	15	17
		川名橋	19	13	12	12	11	13
引地川	D	下土棚大橋	—	—	—	8.6	9.5	9.5
	D	石川橋	11	8.0	9.7	9.4	9.7	9.6
		富士見橋	12	7.9	8.4	9.7	9.9	9.3
相模川	A	小倉橋	1.5	1.3	1.2	1.4	1.0	1.3
		昭和橋	1.2	1.6	1.3	1.6	1.4	1.3
		相模大橋	1.8	1.4	1.3	1.7	1.4	1.8
		寒川取水堰(上)	2.2	2.0	1.7	1.8	1.7	1.8
(鳩川)	C	馬入橋	3.6	3.2	2.1	2.1	1.9	2.1
	A	まぶね橋	9.1	4.8	7.0	7.2	7.6	8.7
(中津川)	A	第1鮎津橋	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2	1.2
(小鮎川)	A	第2鮎津橋	7.1	4.7	5.9	5.8	5.5	6.5
(新玉川)	A	相川水位観測所	12	9.9	10	8.3	8.0	4.3
(永池川)	A	本川合流前	—	—	—	6.7	7.3	6.2
(目久尻川)	C	本川合流前	19	12	12	14	8.9	11

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
(小出川)	C	本川合流前	12	8.6	11	11	12	13
金目川	A	小田急鉄橋	6.9	6.8	8.4	5.4	5.6	5.9
	C	花水橋	15	12	12	9.4	9.4	10
(鈴川) (渋田川)	C	渋田川合流前	—	—	—	6.2	5.4	4.2
	C	鈴川合流前	—	—	—	6.7	6.7	5.5
葛川	C	河口	11	12	14	9.9	8.0	9.3
中村川	C	押切橋	4.5	6.5	4.8	5.3	4.6	4.8
森戸川 (小田原)	D	親木橋	11	11	9.8	8.1	7.6	6.3
		万石橋	1.5	2.3	2.6	2.7	2.2	2.0
酒匂川	A	十文字橋	1.3	1.8	1.8	0.8	1.1	1.1
		報徳橋	1.0	1.7	1.8	1.7	1.0	1.0
		飯泉取水堰(上)	1.8	1.4	1.7	1.6	1.4	1.0
(鮎沢川)	A	峰下橋	—	—	—	1.0	1.0	1.0
(川音川)	A	文久橋	—	—	—	0.9	0.6	0.9
(狩川)	A	狩川橋	2.1	1.6	1.8	1.8	1.5	1.4
山王川	E	足柄小学校前	32	23	19	22	24	22
		山王橋	38	4.0	3.0	4.6	5.0	2.9
早川	A	観光会館前	—	—	—	1.8	1.5	1.5
		早川橋	1.3	1.8	1.4	2.1	1.7	1.6
新崎川	B	吉浜橋	0.8	1.2	1.3	1.6	1.7	1.7
千歳川	B	千歳橋	1.8	2.2	2.9	3.6	3.5	2.8

2. 東京湾

番号	測定点名	類型	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
1	浮島沖 N 35° 30' 4" E 139° 48' 42"	B	2.3	1.9	1.5	2.3	3.0	2.6
2	千鳥町沖 N 35° 28' 50" E 139° 47' 56"	B	1.8	1.6	1.3	2.2	2.8	2.4
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E 139° 45' 24"	C	2.4	1.9	1.8	2.2	2.9	3.1
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E 139° 44' 57"	C	2.1	1.8	1.5	2.0	3.2	3.1
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E 139° 43' 28"	C	2.5	2.0	1.8	2.4	3.0	3.5
6	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 5"	B	1.7	1.5	1.2	2.1	2.7	2.5
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E 139° 41' 19"	C	5.1	8.2	4.1	2.5	2.5	3.6
8	横浜港内 N 35° 27' 25" E 139° 39' 1"	C	3.5	7.0	3.8	1.8	2.4	3.1
9	中の瀬北 N 35° 25' 4" E 139° 44' 56"	A	3.6	3.1	3.8	1.7	2.8	2.8
10	本牧沖 N 35° 24' 0" E 139° 41' 28"	B	3.1	6.1	3.5	1.8	2.7	2.8
11	磯子沖 N 35° 23' 28" E 139° 39' 4"	C	3.1	5.9	3.5	1.6	2.1	3.0
12	中の瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A	3.3	3.0	4.4	1.5	2.0	2.4
13	富岡沖 N 35° 22' 0" E 139° 45' 40"	B	3.2	7.6	3.7	1.7	2.1	3.4
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A	3.2	2.5	3.3	2.0	1.9	1.8
15	平潟湾沖 N 35° 20' 0" E 139° 39' 42"	B	—	3.9	3.6	2.0	2.5	3.6
16	平潟湾内 N 35° 19' 28" E 139° 37' 48"	B	6.2	7.4	4.6	2.6	3.6	4.7
17	夏島沖 N 35° 18' 44" E 139° 39' 6"	C	5.3	3.9	3.4	1.6	1.7	2.9
18	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B	3.4	3.2	3.4	1.5	2.3	1.7
19	浦賀港内 N 35° 14' 4" E 139° 43' 40"	B	2.9	2.5	3.4	1.1	2.2	1.5
20	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 0"	A	2.3	1.9	3.1	1.1	1.6	1.5
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B	3.5	3.2	2.7	1.4	2.1	1.7

3. 相模湖、津久井湖、芦ノ湖

水 域	類 型	測 定 点 名	4 8 年 度	4 9 年 度	5 0 年 度	5 1 年 度	5 2 年 度	5 3 年 度
相 模 湖	河 川 A	境 川 橋	2.3	2.3	1.7	1.9	1.3	1.6
		日 連 大 橋	2.1	2.4	1.5	3.9	1.5	1.9
		湖 央 西 部	1.9	2.1	1.4	2.3	1.7	2.1
		湖 央 東 部	1.9	2.0	1.5	2.1	1.4	1.7
		相 模 湖 大 橋	2.4	2.2	1.5	2.1	1.5	1.9
津 久 井 湖	河 川 A	沼 本 ダ ム	1.7	1.7	1.7	1.6	1.3	1.8
		名 手 橋	2.1	1.8	1.6	2.0	1.8	2.2
		湖 央 部	1.9	1.9	1.3	1.7	1.3	1.7
		新 道 志 橋	3.5	2.8	2.6	3.9	2.3	2.5
芦 ノ 湖	湖 沼 AA	湖 北 中 央 部	1.3	1.3	2.3	1.7	1.4	2.0
		湖 央 部	1.3	1.2	2.1	1.4	1.6	2.0
		湖 西 部	1.3	1.1	2.1	1.5	1.4	2.1
		湖 東 部	1.2	1.0	2.3	1.5	1.5	2.2

表2 各測定点におけるBOD(COD) 75%値経年変化

1. 河 川 (BOD)

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
多摩川	C	多摩川原橋	10	7.8	9.4	9.5	9.4	14
		多摩水道橋	7.0	5.7	5.1	9.7	6.6	9.7
		二子橋	19	12	9.8	10	10	12
		田園調布取水堰(上)	—	—	—	9.8	8.5	11
	D	ガス橋	12	7.8	7.1	9.7	8.3	7.0
		六郷橋	7.2	5.1	4.9	4.4	4.5	4.3
		大師橋	6.4	4.5	4.4	4.2	4.5	3.4
(平瀬川)	C	平瀬橋	17	16	16	18	12	24
鶴見川	D	千代橋	16	15	15	19	16	11
		亀の子橋	12	13	16	15	16	17
	E	大綱橋	16	12	15	18	16	19
		末吉橋	21	17	18	16	16	17
		臨港鶴見川橋	11	8.4	6.0	7.6	7.2	10
(恩田川)	D	都橋	—	—	—	27	22	22
(早瀬川)	E	峯大橋	30	27	21	27	18	23
(矢上川)		一本橋	51	99	36	53	60	42
入江川	E	入江橋	54	63	52	63	63	59
滝の川	E	境橋	52	61	51	65	76	66
帷子川	E	水道橋	20	21	20	20	22	23
大岡川	E	清水橋	30	27	18	13	12	15

(注) 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値である。

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
宮川	E	瀬戸橋	16	13	12	18	19	18
侍従川	E	平瀬橋	13	16	11	19	11	15
鷹取川	E	追浜橋	31	30	22	25	24	24
平作川	E	夫婦橋	35	28	18	23	14	9.1
下山川	E	下山橋	10	8.7	6.3	7.0	6.8	6.3
森戸川(葉山)	E	森戸橋	25	12	9.8	8.6	14	9.9
田越川	E	渚橋	8.6	8.5	7.2	5.9	5.7	7.2
滑川	E	滑川橋	28	21	12	10	11	15
神戸川	E	神戸橋	23	19	15	16	16	23
境川	D	境橋	—	14	15	16	12	11
		鶴間橋	36	35	37	28	27	39
		新道大橋	—	—	—	18	23	33
		高鎌橋	19	19	16	21	24	25
		大道橋	19	18	16	15	14	22
		境川橋	23	19	19	14	12	14
(柏尾川)	D	吉倉橋	—	—	—	24	18	20
		川名橋	25	17	14	14	14	14
引地川	D	下土棚大橋	—	—	—	10	10	11
	D	石川橋	13	9.4	11	11	10	11
		富士見橋	10	10	10	10	11	10
相模川	A	小倉橋	1.8	1.8	1.6	1.2	1.2	1.5
		昭和橋	1.3	2.2	1.5	2.0	1.6	1.9
		相模大橋	1.9	1.9	1.4	1.8	1.7	2.0
		寒川取水堰(上)	2.6	2.7	2.0	2.0	2.0	2.2
(鳩川)	C	馬入橋	4.1	4.0	2.6	2.5	2.4	2.4
	A	まぶね橋	8.7	5.5	8.7	8.1	7.7	9.3
(中津川)	A	第1鮎津橋	1.4	1.4	1.5	1.2	1.4	1.6

水域名(支川名)	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
(小鮎川)	A	第2鮎津橋	6.6	6.2	9.0	6.1	6.2	8.4
(新玉川)	A	相川水位観測所	18	13	12	11	11	5.4
(永池川)	A	本川合流前	—	—	—	7.9	9.5	7.6
(目久尻川)	C	本川合流前	20	14	13	14	9.0	11
(小出川)	C	本川合流前	15	11	13	14	14	16
金目川	A	小田急鉄橋	9.2	8.1	11	6.8	6.5	5.8
	C	花水橋	19	15	15	12	12	13
(鈴川)	C	渋田川合流前	—	—	—	8.0	7.5	5.0
(浜田川)	C	鈴川合流前	—	—	—	6.5	7.5	6.7
葛川	C	河口	12	12	14	12	11	9.9
中村川	C	押切橋	4.3	7.7	5.5	6.1	5.0	5.1
森戸川	D	親木橋	11	12	11	8.8	7.8	6.7
(小田原)		万石橋	1.8	2.7	3.4	3.3	2.5	2.6
酒匂川	A	十文字橋	1.9	2.2	2.4	1.0	1.4	1.6
		報徳橋	1.4	2.2	2.1	1.7	1.2	1.4
(鮎沢川)		飯泉取水堰(上)	2.1	1.8	2.4	2.3	1.7	1.2
(川音川)	A	峰下橋	—	—	—	1.2	1.2	1.6
(狩川)	A	文久橋	—	—	—	0.9	0.9	1.5
山王川	E	足柄小学校前	3.7	3.0	2.2	2.9	2.6	2.5
		山王橋	5.1	3.4	3.5	4.7	5.8	4.0
早川	A	観光会館前	—	—	—	2.3	2.0	1.8
		早川橋	1.4	2.1	1.7	2.6	2.0	1.6
新崎川	B	吉浜橋	1.4	1.6	1.6	2.2	1.9	1.9
千歳川	B	千歳橋	2.2	3.0	3.5	4.7	3.8	3.3

2. 東京湾 (C O D)

番号	測定点名	類型	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度
1	浮島沖 N 35° 30' 4" E 139° 48' 42"	B	2.4	2.3	1.6	2.0	3.2	3.0
2	千鳥町沖 N 35° 28' 50" E 139° 47' 56"	B	1.7	1.8	1.5	1.8	2.7	2.9
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E 139° 45' 24"	C	2.5	2.1	2.0	1.9	2.6	3.1
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E 139° 44' 57"	C	1.9	2.1	1.8	1.9	3.6	2.3
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E 139° 43' 28"	C	2.6	2.2	2.0	2.2	3.8	3.5
6	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 5"	B	1.9	1.5	1.7	2.0	3.2	2.6
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E 139° 41' 19"	C	6.9	8.9	4.9	3.0	2.8	4.0
8	横浜港内 N 35° 27' 25" E 139° 39' 1"	C	4.0	7.1	5.5	2.1	3.0	4.0
9	中の瀬北 N 35° 25' 4" E 139° 44' 56"	A	2.9	3.7	5.4	2.5	3.3	2.5
10	本牧沖 N 35° 24' 0" E 139° 41' 28"	B	3.1	6.2	5.2	2.3	3.1	3.0
11	磯子沖 N 35° 23' 28" E 139° 39' 4"	C	3.1	6.6	5.0	3.0	1.9	3.1
12	中の瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A	3.2	3.6	5.1	2.8	2.2	2.7
13	富岡沖 N 35° 22' 0" E 139° 45' 40"	B	3.9	7.2	4.7	3.0	2.4	3.0
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A	3.3	3.2	4.5	1.7	2.0	1.8
15	平潟湾沖 N 35° 20' 0" E 139° 39' 42"	B	—	3.9	4.6	1.3	2.7	2.9
16	平潟湾内 N 35° 19' 28" E 139° 37' 48"	B	6.5	7.7	5.0	1.2	4.2	4.2
17	夏島沖 N 35° 18' 44" E 139° 39' 6"	C	6.0	4.6	4.3	1.5	1.8	3.0
18	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B	3.2	3.9	4.0	1.7	2.9	2.1
19	浦賀港内 N 35° 14' 4" E 139° 43' 40"	B	3.3	2.9	4.9	3.0	2.4	1.7
20	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 0"	A	2.5	2.3	3.5	2.5	1.8	1.5
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B	4.0	3.5	3.0	1.6	2.6	2.0

3. 相模湖、津久井湖、芦ノ湖
 (BOD) (COD)

水 域	類 型	測 定 点 名	4 8 年 度	4 9 年 度	5 0 年 度	5 1 年 度	5 2 年 度	5 3 年 度
相 模 湖	河 川 A	境 川 橋	3.2	2.7	2.0	1.9	1.5	1.6
		日 連 大 橋	2.3	3.0	1.6	3.1	1.4	2.0
		湖 央 西 部	2.4	2.7	1.8	2.7	2.1	2.2
		湖 央 東 部	2.5	2.4	1.8	2.3	1.8	1.6
		相 模 湖 大 橋	3.0	2.9	1.8	2.7	1.8	2.1
津 久 井 湖	河 川 A	沼 本 ダ ム	1.8	1.6	1.9	1.7	1.4	2.1
		名 手 橋	2.6	1.9	1.8	2.2	2.1	2.2
		湖 央 部	3.0	2.2	1.3	1.9	1.4	2.2
		新 道 志 橋	3.5	2.9	3.4	4.3	2.8	2.8
芦 ノ 湖	湖 沼 AA	湖 北 中 央 部	1.6	1.4	2.5	1.8	1.5	2.1
		湖 央 部	1.4	1.6	2.4	1.7	1.8	2.0
		湖 西 部	1.7	1.4	2.4	1.6	1.7	2.3
		湖 東 部	1.4	1.3	2.7	1.9	1.7	2.3

表3 生活環境項目類型別総括表(53年度)

項目 集計 区分 水域 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的 酸素要求量 (BOD)			化 学 的 酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)			
	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	
河	A	856	30	3.5	843	312	37.0	(856)	-	-	856	56	6.5
	B	96	0	0	96	18	18.8	(96)	-	-	96	0	0
	C	646	1	0.2	646	446	69.0	(646)	-	-	646	40	6.2
	D	926	1	0.1	926	566	61.1	(926)	-	-	926	6	0.6
	E	976	12	1.2	976	515	52.8	(976)	-	-	976	0	0
	計	3,500	44	1.3	3,487	1,857	53.3	(3,500)	-	-	3,500	102	2.9
海 域	A	48	19	39.6	-	-	-	48	19	39.6	-	-	-
	B	118	28	23.7	-	-	-	118	25	21.2	-	-	-
	C	84	18	21.4	-	-	-	84	5	6.0	-	-	-
	計	250	65	26.0	-	-	-	250	49	19.6	-	-	-
湖 沼	AA	48	1	2.1	(48)	-	-	48	48	100	48	34	70.8
	計	48	1	2.1	(48)	-	-	48	48	100	48	34	70.8
合計		3,798	110	2.9	3,487 (3,535)	1,857	53.3	298 (3,798)	97	32.6	3,548	136	3.8

(備考) n : 調査検体数

m : 環境基準をこえた検体数

() 内数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数

ただし、合計欄の()内数字は環境基準が定められている検体を含む総計。

溶存酸素量 (D O)			大腸菌群数			n - ヘキサン 抽出物質 (油分等)			合 計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)
856	184	21.5	746	676	90.6	(68)	-	-	4,157 (5,081)	1,258	30.3
96	0	0	24	24	100	(8)	-	-	408 (512)	42	10.3
646	268	41.5	(228)	-	-	(28)	-	-	2,584 (3,486)	755	29.2
926	45	4.9	(192)	-	-	(60)	-	-	3,704 (4,882)	618	16.7
976	118	12.1	(204)	-	-	(68)	-	-	3,904 (5,152)	645	16.5
3,500	615	17.6	770 (1,394)	700	90.9	(232)	-	-	14,757 (19,113)	3,318	22.5
48	18	37.5	48	3	6.3	48	6	12.5	240	65	27.1
118	4	3.4	(118)	-	-	118	12	10.2	472 (590)	69	14.6
84	0	0	(84)	-	-	(84)	-	-	252 (420)	23	9.1
250	22	8.8	48 (250)	3	6.3	166 (250)	18	10.8	964 (1,250)	157	16.3
48	23	47.9	48	33	68.8	(48)	-	-	240 (336)	139	57.9
48	23	47.9	48	33	68.8	(48)	-	-	240 (336)	139	57.9
3,798	660	17.4	866 (1,692)	736	85.0	166 (530)	18	10.8	15,961 (20,699)	3,614	22.6

表4 生活環境項目の環境基準を超えた割合

水 域	項 目	年 度	n					
			48年度	49	50	51	52	53
河 川	水素イオン濃度(pH)	3,024	3,021	3,021	3,506	3,512	3,500	
	生物化学的酸素要求量(BOD)	3,023	3,008	3,021	3,504	3,512	3,487	
	浮遊物質量(SS)	3,019	3,017	3,021	3,506	3,512	3,500	
	溶存酸素量(DO)	3,023	3,014	3,021	3,504	3,510	3,500	
	大腸菌群数	696	800	810	784	758	770	
	計	12,785	12,860	12,894	14,804	14,804	14,757	
相 模 湖	水素イオン濃度(pH)	60	60	60	60	60	60	
	生物化学的酸素要求量(BOD)	60	60	60	60	60	60	
	浮遊物質量(SS)	60	60	60	60	60	60	
	溶存酸素量(DO)	60	60	60	60	60	60	
	大腸菌群数	60	60	60	60	60	60	
	計	300	300	300	300	300	300	
津 久 井 湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48	48	
	生物化学的酸素要求量(BOD)	48	48	48	48	48	48	
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48	48	
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	47	48	48	
	大腸菌群数	48	48	48	48	48	48	
	計	240	240	240	239	240	240	
芦 ノ 湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48	48	
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48	48	
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48	48	
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48	48	
	大腸菌群数	48	48	48	48	48	48	
	計	240	240	240	240	240	240	
東 京 湾	水素イオン濃度(pH)	465	489	490	252	251	250	
	化学的酸素要求量(COD)	465	489	490	252	251	250	
	溶存酸素量(DO)	465	483	490	252	251	250	
	大腸菌群数	96	96	96	48	48	48	
	n-ヘキサン抽出物質	301	311	324	168	167	166	
	計	1,792	1,868	1,890	972	968	964	

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

m						m / n × 100 (%)					
48年度	49	50	51	52	53	48年度	49	50	51	52	53
41	33	56	32	34	44	1.4	1.1	1.9	0.9	1.0	1.3
1,783	1,608	1,501	1,881	1,782	1,857	59.0	53.5	49.7	53.7	50.7	53.3
260	300	187	161	93	102	8.6	9.9	6.2	4.6	2.6	2.9
450	310	350	375	381	615	15.0	10.3	11.6	10.7	10.9	17.6
625	702	730	665	651	700	89.8	87.8	90.1	84.8	85.9	90.9
3,159	2,953	2,824	3,114	2,941	3,318	24.7	23.0	22.0	21.0	19.9	22.5
0	0	0	4	3	4	0	0	0	6.7	5.0	6.7
24	27	11	19	9	15	40.0	45.0	18.3	31.7	15.0	25.0
4	3	6	2	1	3	6.7	5.0	10.0	3.3	1.7	5.0
4	0	2	3	2	3	6.7	0	3.3	5.0	3.3	5.0
33	45	40	31	36	32	55.0	75.0	66.7	51.7	60.0	53.3
65	75	59	59	51	57	21.7	25.0	19.7	19.7	17.0	19.0
1	0	0	3	4	5	2.1	0	0	6.3	8.3	10.4
20	1.6	13	17	13	18	41.7	33.3	27.1	35.4	27.1	37.5
0	4	4	1	1	0	0	8.3	8.3	2.1	2.1	0
4	0	3	2	1	5	8.3	0	6.3	4.3	2.1	10.4
10	24	17	22	17	6	20.8	50.0	35.4	45.8	35.4	12.5
35	44	37	45	36	34	14.6	18.3	15.4	18.8	15.0	14.2
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2.1
34	25	48	43	41	48	70.8	52.1	100	89.6	85.4	100
31	23	26	8	36	34	64.6	47.9	54.2	16.7	75.0	70.8
22	17	16	11	18	23	45.8	35.4	33.3	22.9	37.5	47.9
37	37	21	33	18	33	77.1	77.1	43.8	68.8	37.5	68.8
124	102	111	95	113	139	51.7	42.5	46.3	39.6	47.1	57.9
84	80	67	24	47	65	18.1	16.4	13.7	9.5	18.7	26.0
148	189	149	17	45	49	31.8	38.7	30.4	6.7	17.9	19.6
49	54	115	14	16	22	10.5	11.2	23.5	5.6	6.4	8.8
1	1	6	5	2	3	1.0	1.0	6.3	10.4	4.2	6.3
77	20	77	0	16	18	25.6	18.5	23.8	0	9.6	10.8
359	344	414	60	126	157	20.0	18.4	21.9	6.2	13.0	16.3

表5 健康項目の環境基準を超えた割合

水域	項目	n					
		年 度	48	49	50	51	52
河	シ ア ン	2,594	2,406	2,397	1,722	1,726	1,725
	クロム(6価)	2,594	2,401	2,402	1,722	1,726	1,725
	ヒ 素	2,590	2,402	2,400	1,722	1,726	1,725
	カドミウム	2,594	2,401	2,400	1,722	1,726	1,725
	鉛	2,594	2,402	2,402	1,722	1,725	1,725
	総 水 銀	2,594	2,402	2,393	1,722	1,726	1,725
	アルキル水銀	472	356	346	50	52	52
	有 機 煙	441	369	368	74	74	74
	P C B	—	—	54	60	66	65
計		16,472	15,139	15,162	10,522	10,547	10,541
海 域 (東京湾)	シ ア ン	476	489	490	252	251	250
	クロム(6価)	476	489	490	252	251	250
	ヒ 素	476	489	490	252	251	250
	カドミウム	476	489	490	252	251	250
	鉛	476	489	490	252	251	250
	総 水 銀	476	489	490	252	251	250
	アルキル水銀	96	84	84	42	41	42
	有 機 煙	96	84	84	42	41	42
	P C B	—	—	14	37	41	42
計		3,048	3,102	3,122	1,633	1,629	1,626

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

m						m/n × 100 (%)					
48	49	50	51	52	53	48	49	50	51	52	53
10	0	0	1	0	0	0.4	0	0	0.1	0	0
5	0	0	0	0	0	0.2	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	16	6	4	0	0.5	0	0.7	0.3	0.2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0
27	0	16	7	6	0	0.2	0	0.1	0.1 以下	0.1 以下	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0.8	0.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0
0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0.1	0.1

健康項目の環境基準を超えた割合

水域	項目	年 度	n					
			48年度	49	50	51	52	53
相模湖・津久井湖	シアーン	27	18	18	18	18	18	18
	クロム(6価)	27	18	18	18	18	18	18
	ヒ素	27	18	18	18	18	18	18
	カドミウム	27	18	18	18	18	18	18
	鉛	27	18	18	18	18	18	18
	総水銀	27	18	18	18	18	18	108
	アルキル水銀	27	18	18	18	18	18	18
	有機燐	27	18	18	18	18	18	18
	P C B	—	—	4	18	18	18	18
	計	216	144	148	162	162	252	
芦ノ湖	シアーン	8	8	8	8	8	8	8
	クロム(6価)	8	8	8	8	8	8	8
	ヒ素	8	8	8	8	8	8	8
	カドミウム	8	8	8	8	8	8	8
	鉛	8	8	8	8	8	8	8
	総水銀	8	8	8	8	8	8	48
	アルキル水銀	8	8	8	8	8	8	8
	有機燐	8	8	8	8	8	8	8
	P C B	—	—	2	8	8	8	8
	計	64	64	66	72	72	72	112

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

表6 BOD(COD)の環境基準達成状況表

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準 地 点 数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y = 100\%$	$10 > x/y \geq 50$	$50 > x/y > 25$	
1	多摩川下流	D	ハ	45	1	1					県際
2	" 中流	C	ハ	45	2		2	1	1		県際
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	1	1		1		×
4	" 上流	D	ハ	45	1		1		1		×
5	相模川中流	A	ロ	45	1		1			1	×
6	下山川	E	ロ	46	1	1					○
7	田越川	E	ハ	46	1	1					○
8	滑川	E	ハ	46	1		1		1		×
9	神戸川	E	ハ	46	1		1		1		×
10	境川	D	ハ	46	1		1		1		県際
11	引地川	D	ハ	46	1		1		1		×
12	金目川下流	C	ハ	46	1		1		1		×
13	" 上流	A	ハ	46	1		1	1			×
14	葛川	C	ハ	46	1		1	1			×
15	中村川	C	ハ	46	1		1			1	×
16	森戸川(小田原)	D	ハ	46	1	1					○
17	酒匂川	A	ロ	46	1	1					○
18	山王川	E	ハ	46	1	1					○
19	早川	A	ハ	46	1	1					○
20	新崎川	B	ハ	46	1	1					○
21	千歳川	B	ハ	46	1		1			1	×

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準 地 点 数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100 %	$100 > x/y$ ≥ 50	$50 > x/y$ > 25	
22	入 江 川	E	ハ	46	1		1	1			×
23	滝 の 川	E	ハ	46	1		1	1			×
24	帷 子 川	E	ハ	46	1		1		1		×
25	大 岡 川	E	ハ	46	1		1		1		×
26	宮 川	E	ハ	46	1		1		1		×
27	侍 徒 川	E	ハ	46	1		1		1		×
28	鷹 取 川	E	ハ	46	1		1	1			×
29	平 作 川	E	ハ	46	1	1					○
30	森 戸 川 (葉山)	E	ハ	46	1	1					○
31	相 模 川 下 流	C	イ	47	1	1					○
32	相 模 川 上 流 (2)	A	ハ	47	1	1					県際
33	" (3)	A	イ	47	1		1			/	×
501	芦 ノ 湖	AA	ハ	47	4		4	4			×

(備 考) x : 環境基準に適合しない日数 y : 総測定日数

BOD (COD) の環境基準達成状況表

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準 地 点 数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100 %	$100 > x/y \geq 50$	$50 > x/y > 25$	
6	東京湾 (6)	C	イ	46	5	5					(○)
7	" (7)	C	イ	46	1	1					(○)
8	" (8)	C	イ	46	1	1					(○)
9	" (9)	B	ハ	46	1	1	X				県際
10	" (10)	B	ロ	46	1		1		1		×
12	" (12)	B	イ	46	4	4					県際
13	" (13)	B	ロ	46	1	1					(○)
14	" (14)	B	ロ	46	1	1					(○)
15	" (15)	B	ロ	46	1	1					(○)
16	" (16)	A	ロ	46	2		2		2		県際
17	" (17)	A	イ	46	2	2					県際

(備考) x : 環境基準に適合しない日数 y : 総測定日数